

本校の現状と今後について(アンケート)

集計結果(Ver1.2)

平成23年9月1日

千葉県立松戸向陽高等学校 現状と今後について（アンケート）
（7月22日（金）までに教頭机前の封筒へお願いします）

選択式の回答は、該当箇所のマーク①を塗りつぶしてご回答ください。

①：空白マーク ②：正しい塗りつぶし ③：不十分な塗りつぶし

この用紙は機械で処理します。回答欄以外に書き込みをしたり、用紙を汚したり、折り目を付けたりしないように注意してください。

(1) あなたの所属する学年は

① 1 学年

② 2 学年

③ 3 学年

④ 無学年

(2) 本校の現状に関する以下の各項目について、各項目につき1つずつマークしてください。

1	生徒は、生き生きと充実した学校生活を送っている。
2	生徒は、授業に意欲的に取り組んでいる。
3	生徒は、学習習慣が身についている。
4	生徒の学力は向上している。
5	生徒は、学校行事に積極的に参加している。
6	生徒は、部活動に充実感を感じている。
7	生徒は、進路実現のため努力している。
8	生徒は、身の周りにおける危険に注意をはらって生活している。
9	本校の職員は、生徒一人一人をよく理解するよう努めている。
10	本校は、教材や指導方法を工夫し、わかりやすい授業を行っている。
11	本校は、ルール・マナーを守る指導をしっかりと行っている。
12	本校は、服装・頭髪等の整容指導をしっかりと行っている。
13	本校は、遅刻指導をしっかりと行っている。
14	本校は、生徒が相談しやすい雰囲気がある。
15	本校の部活動は活発である。
16	本校は、校内の環境美化に取り組んでいる。
17	本校は、学校の情報を積極的に保護者に伝えている。
18	本校は、地域に愛され、信頼される学校である。

<裏面に続く>

(3) 本校の今後（将来像）に関する以下の各項目について、回答してください。

目指す学校像

- ア 活気があり、生徒が生き生きと生活できる学校 (イ) 特別活動や部活動の振興 (ロ) ボランティア活動の推進
イ 学習指導や生徒指導を充実させ、一人一人の進路希望を実現できる学校
ロ 個性を大切にしたい、わかりやすい授業の実施 (ハ) 基本的な生活習慣の確立
ハ キャリア教育の推進 (ニ) 資格・検定の取得促進
ニ 福祉の学習を通して、社会福祉の発展に貢献できる人材を育てる学校
ヘ 福祉マインドの育成 (ホ) 福祉施設や特別支援学校等との交流促進
ヘ 地域に愛され、信頼される学校 (ヘ) 地域貢献活動の推進 (ロ) 学校施設の開放・教育機能の提供

1 校訓の1つ「共生」に関連して、目指す学校像 ア(イ、ロ、ヘ)、(イ) を本校普通科生徒に浸透させていくには、どのようなことをしていけばよいと思いますか。(教育課程、道德教育、資格、...)

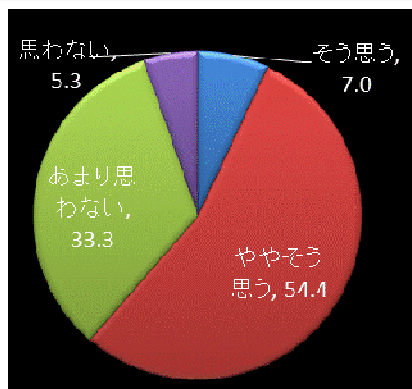
2 部活動の活性化は中学校の要望でもあります。目指す学校像 ア(イ) を達成するためには、どのようなことをしていけばよいと思いますか。(入試制度、...)

3 平成24年度教育課程の案は、県教育委員会に提出したところです。
今後の本校の将来像を考えたとき、本校の教育課程についてのご意見をお書きください。
(教育課程、平成24年度、平成25年度、コース、文系、理系)

このアンケートは、職員会議（7月19日）で配付し、教職員57名【1学年に所属する職員15名、2学年15名、3学年14名、無学年（含事務室）13名】の回答を得ることができた。

この資料は、集計結果をまとめたものである。

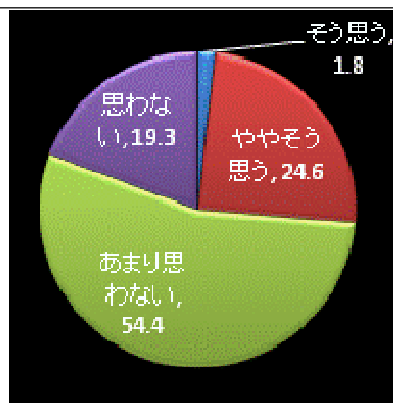
1 生徒は、生き生きと学校生活を送っている。



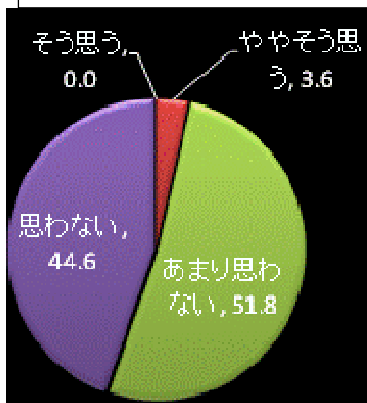
1 は、本校生徒が生き生きと充実した学校生活を送っているかを問うたものだが、職員の約 60%が、「そう思う」、「ややそう思う」と答えている。この資料からだけでは読み取れないが、「そう思う」、「ややそう思う」と答えている割合を職員の所属する学年別にみると、1 学年 80%，2 学年 40%，3 学年 57%，無学年 67%という結果であった。

非常に大切な問いと考える。60%を高いとみるか、低いとみるか。

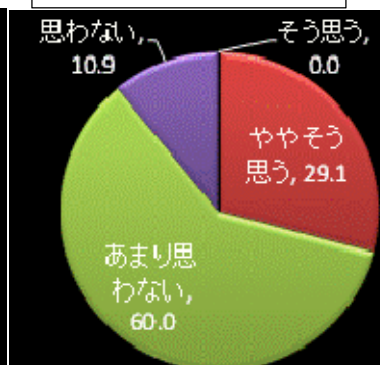
2 生徒は、授業に意欲的に取り組んでいる



3 生徒は、学習習慣が身についている。



4 生徒の学力は向上している。



2～4 は、生徒の学習・学力についての問いである。

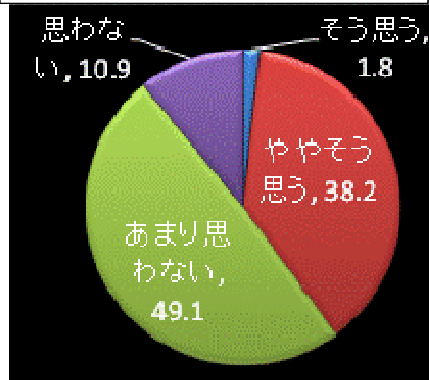
職員のほとんどが、本校生徒の学習習慣は身につけていないと考えている。

生徒が授業に意欲的に取り組んでいるかに対しては、職員の 25%が、「ややそう思う」と答えており、1 学年の職員にいたっては、約 50%が「そう思う」、「ややそう思う」と答えている。

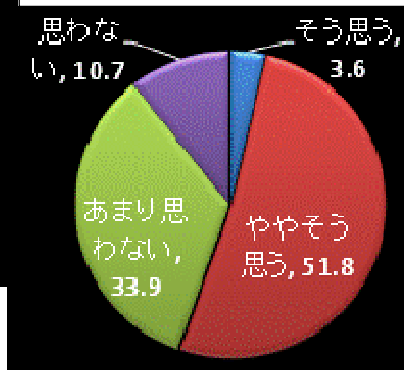
学力が向上したかに対して、職員の 30%が、「ややそう思う」と答えている。

今後、本校生徒にいかに学習習慣を身につけさせるか、大きな課題の一つである。

5 生徒は、学校行事に積極的に参加している。



6 生徒は、部活動に充実感を感じている。



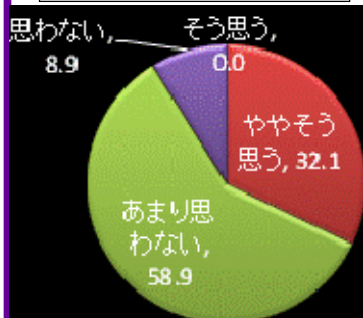
5 の本校生徒が学校行事に積極的に参加しているかに対して、「そう思う」、「ややそう思う」と回答したのは、職員の約 40%である。また、6 の部活動に充実感を感じているかに対して、「そう思う」、「ややそう思う」と回答したのは約 52 %と、他の問いに比べて高い割合となっている。

今後は、学校行事に積極的に参加する生徒をさらに育成していくことが課題である。

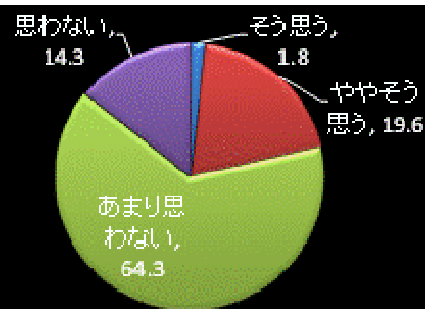
7の進路意識（進路実現に向けた努力）については、「ややそう思う」が32.1%と低く、8の危機意識については、「そう思う」、「ややそう思う」が約20%と、さらに低い結果となっている。

今後、生徒の危険予知能力、危険回避能力を育むとともに、進路指導部、学年が連携して、生徒の進路意識を高めていくことが重要な課題といえる。

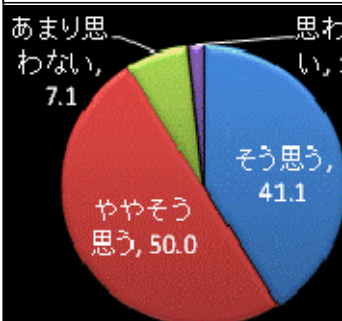
7 生徒は進路実現のため努力している。



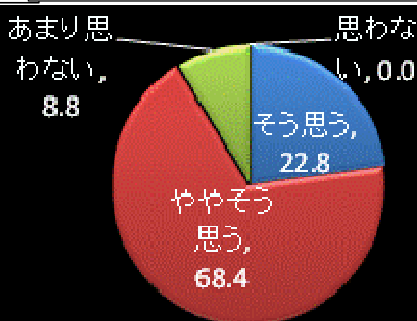
8 生徒は、身の周りにある危険に注意をはらって生活している。



9 本校職員は、生徒一人一人をよく理解するように努めている。



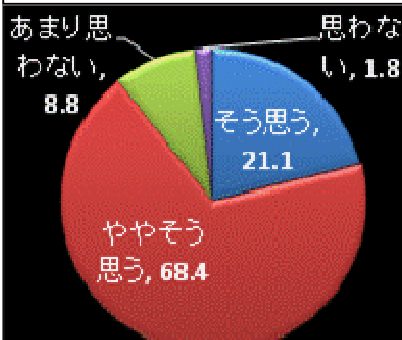
10 本校は、教材や指導方法を工夫し、わかりやすい授業を行っている。



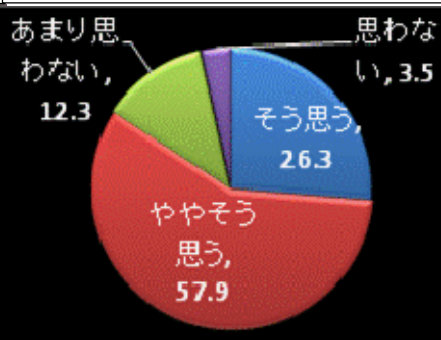
9の生徒理解及び10のわかりやすい授業の実施については、ほとんどの職員が、「そう思う」、「ややそう思う」と回答している。

確かに、本校の先生方は、生徒の実態を把握し、それに合わせた授業内容を研究し、工夫して授業を展開している。ここで、矢切、秋山ともに実施してこなかった、生徒による授業評価を松戸向陽で行ってみてはどうか。職員の思いと生徒の思いが結びつければ、あるいは結びつく努力を重ねていけば、すばらしい学校になるはずである。

11 本校は、ルール・マナーを守る指導をしっかりと行っている。



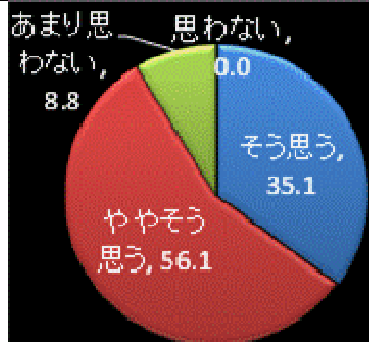
12 本校は、服装・頭髪等の整容指導をしっかりと行っている。



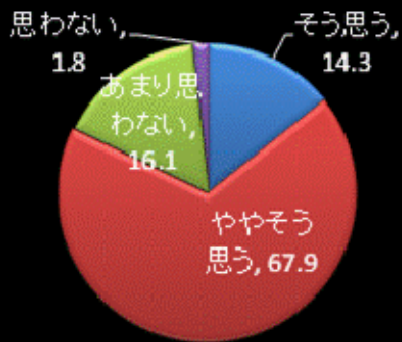
11～14は、生活指導に関する問いである。所属する学年により若干のちがいはあるものの、ほとんどの職員が、本校では、ルール・マナーを守る指導、整容指導、遅刻指導を行っていると考えていることがわかる。

また、本校は生徒が相談しやすい雰囲気があるかには、職員の80%が「そう思う」、「ややそう思う」と回答している。今後もさらに、生徒一人一人に向き合う相談活動を行っていくことのできる学校でありたいと考える。

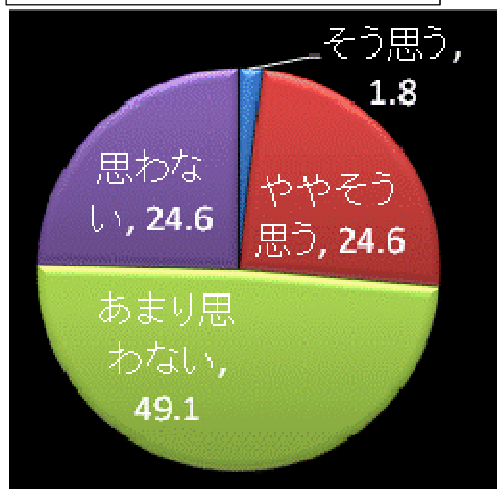
13 本校は、遅刻指導をしっかりと行っている。



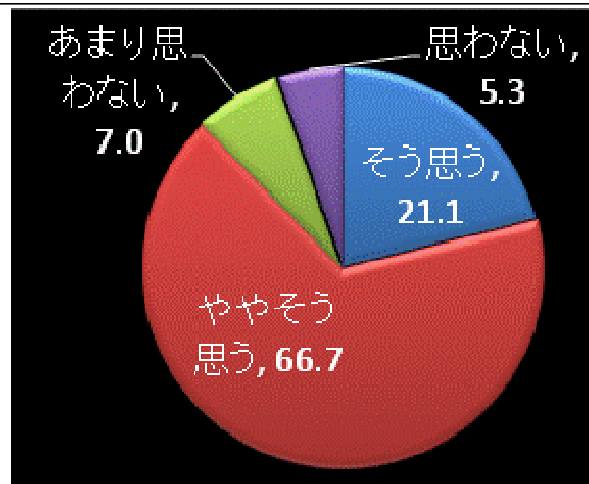
14 本校は、生徒が相談しやすい雰囲気がある。



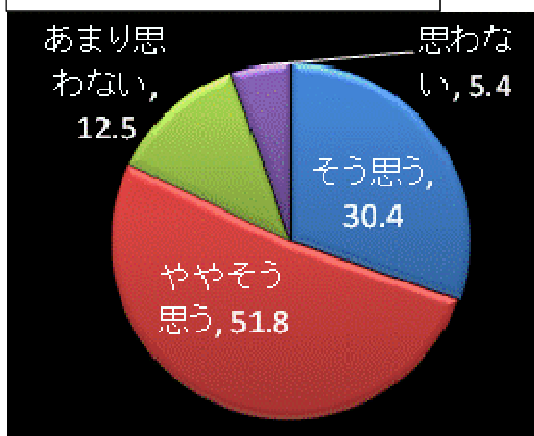
15 本校の部活動は活発である。



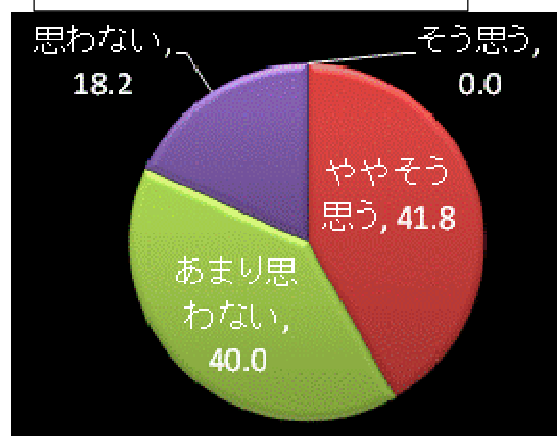
16 本校は、校内の環境美化に取り組んでいる。



17 本校は、校内の情報を積極的に保護者に伝えている。



18 本校は、地域に愛され、信頼される学校である。



6 の問いで、職員の半数以上が本校生徒は部活動に充実感を感じていると答えていた。15 は、本校の部活動は活発かというもののだが、職員の約 25%が「そう思う」、「ややそう思う」と答えている。職員の所属する学年によりばらつきがでており、1 学年は、約 50%の職員が「ややそう思う」と回答。2 学年は約 30%が「そう思う」、「ややそう思う」と回答し、3 学年は、「あまり思わない」、「思わない」が 100%であった。

職員の約 90%が、本校は環境美化に努めていると考えており、約 80%が保護者に対して情報発信していると答えている。

これらのことから、本校はまだ、部活が活発とはいえないが(昨年度に比べれば活発になっているが)、加入している生徒は充実感をもって活動している。部活動の活性化に関する問いは(3)の記述式で回答してもらっている。

校内環境美化、保護者・地域への情報発信に関しては、おおむね達成できているといえる。

地域に信頼される学校に関しては、実際に保護者・地域にアンケートをとらないとなんともいえないが、「そう思う」と回答した職員は 0%，「ややそう思う」が 42 という結果であった、今後、学校として、このパーセンテージが高くなるような努力をしていかなければならない、